

技術の名称 **ワイヤレス・センサ・ネットワーク(WSN)**

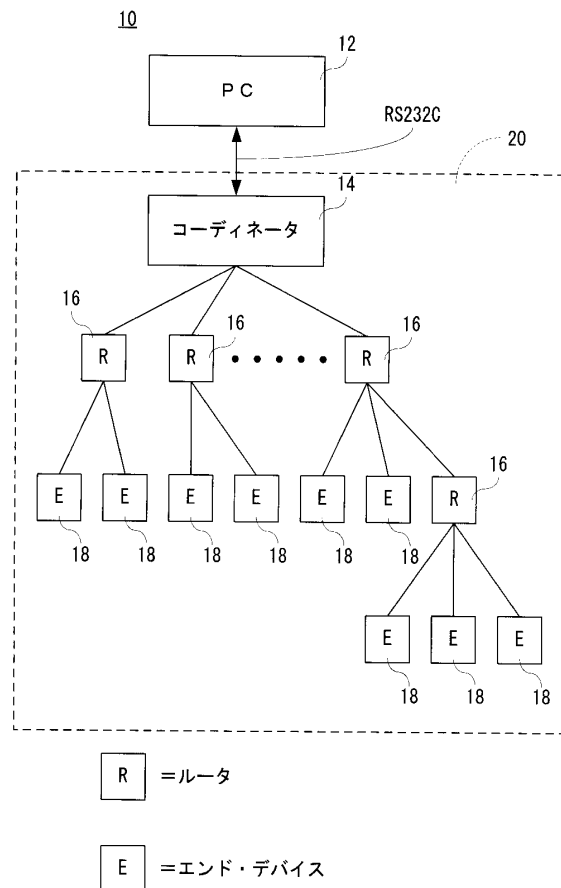
**適用分野**

屋内装置監視装置、エリア監視装置

- 目的 消費電力を増加させることなく、確実に通信を確保する。
- 効果 コンピュータは、エンドデバイスの起動中にデータやコマンドを送信すれば良いので、エンドデバイスの電力消費を最低限に抑えた状態で確実な通信が確保される。

■ 技術概要、特記事項、図など

WSNは、コーディネータに接続されたPCを有しており、コーディネータにはルータを介して受光モジュールが連なったエンドデバイスが接続されており、このエンドデバイスはスリープ機能を有する電池駆動型であって、スリープするときは次回起動予定時刻を知らせるコマンドをPCに送信し、スリープ状態から起動したときは起動したことと次回スリープ予定時刻を知らせるコマンドをPCに送信する。



■ 主たる提供特許

特許等の名称 : ワイヤレス・センサ・ネットワーク・システム

登録番号 :  
 出願番号 : 特願2007-219685      出願日 : 平成19年 8月27日  
 公開番号 :

■ 実施実績 有、 ○無      ■ 提供形態      ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
 〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
 TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp